

— 経験豊富なシニアが老舗の伝統と技術を守る —

株式会社 長浦製網所

所在地 宇佐市

業種 製造業

事業内容 漁網の製造・販売

設立年 昭和 35 年

従業員数 48 人（うち 65 歳以上 6 人）

高年齢者雇用制度

定年は 65 歳。以降 70 歳まで 1 年ごとの契約更新で継続雇用が可能



シニア雇用の背景・取組

当社は、創業が 1781 年の漁網メーカーで、長洲の本社工場と柳ヶ浦工場で各種漁網の製造・加工・販売を行っています。当社の製品は、高い品質が認められ、世界各地で使用されています。

経験豊富で熟練した技能を持っているシニア従業員は、手作業の多い本社工場で製造や補修、品質管理等の業務を担当するとともに、OJTによる若手の育成も行っています。

定年年齢は 10 数年前に 60 歳から 65 歳に引き上げ、定年後 1 年更新で原則 70 歳まで働くことができるようにしていますが、本人と会社が合意すれば更に継続して働くことができます。

シニア人材を雇用するうえでの配慮

健康面では、従業員の体力づくりと健康維持を目的に、就業前のラジオ体操を 30 年間休まず行っています。

また、特に夏場の熱中症対策として、工場内にエアコンを設置し、スレート屋根に散水をして室内の温度が上昇しないようしているほか、従業員の疲労が蓄積しないよう小刻みに休憩時間を設けるなど、職場環境の改善に努めています。

活躍シニアのご紹介 元永 久恵さん (71 歳)

出荷前の製品検査工程を担当しています。

職場では、若い人と一緒に仕事をしていますが、みんな気さくで自由にものが言え、和気あいあいとした雰囲気です。

私の母も以前ここで働いており、母や母と一緒に働く人達がいつも笑顔で楽しく働いているのを見て、いずれは私もここで働きたいと思っていました。

ここで働き始めて 26 年になりますが、楽しく働くことで健康が維持されて、気持ちも前向きになり、充実した毎日を過ごせています。



製品検査中の元永さん